

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、病理診断科では、本学で保管している診療後の病理検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

心臓組織検体を用いた心筋炎および心筋症における病理形態変化と臨床像の特徴に関する研究

[研究対象者]

2014年1月1日～2025年10月14日に東京女子医科大学病院病理診断科で心筋生検もしくは心部分切除検体の病理診断を施行した18歳以上の心疾患患者

[利用している検体・診療情報等の項目]

病理標本スライドおよびパラフィンブロック

診療情報等：患者背景, 生理学的検査値, 血液学的検査値, 生化学的検査値, 心電図検査結果, 画像検査結果, 病理診断結果

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

本研究では、心筋生検検体における炎症細胞（主にリンパ球）の浸潤の有無や程度を調べ、必要に応じて臨床情報との関連も検討します。将来的に新たな心筋炎の診断基準が策定された際には、現在の基準との比較も行う予定です。

[研究実施期間]

倫理審査委員会承認後より2030年3月までの間（予定）

-

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 病理診断科 助教 関 敦子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 病理診断科 関 敦子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）